



平成26年12月15日発行（毎年7月・10月・12月・3月発行）

新春

第127号

# あちあい

責任者 坂田 英夫 企画・編集 落合第二地域センター管理運営委員会 広報部  
〒161-0032 新宿区中落合4丁目17番13号 Tel. 3951-9941 Fax. 3951-9310



足代弘文の籠

Akiyoshi Ajiro 

版画 足代弘文 作

# 第八回 落合第二地域センターまつり 11月16日(日)開催

今年も参加団体が増え、24団体のステージ発表（3階多目的ホール）5団体の模擬店、9団体の体験コーナーに、朝から行列が出来、延べ2,000人を超える大盛況となった1日でした。多忙の中立ち寄られた中山区長から退任にあたっての挨拶をいただきました。各町会及び目白大学学生のご協力ありがとうございました。



**ステージ部門**

わかば会、峰丈流護身武道を学ぶ会、葛ヶ谷クラブ、落合吟友会、わかやぎ合唱会、ラウレア、太極拳研究会・西落合太極拳、西落合クラブ、指笛Golden Whistlers、お気楽長屋in落合、空手道修剛会スポーツ少年団、ハマングMom、フラスカールレファ、野ばらカラオケ同好会、新宿区吹奏楽団、SHINJUKU エメラルズ、デューク グリーン サウンド

鮎道 新宿道場、いずみコーラス、お気楽長屋in落合、プチ・バレリーヌ、楽踊会、落合ミュージッククラブ、合気道誠心会、オルフ祝祭合唱団

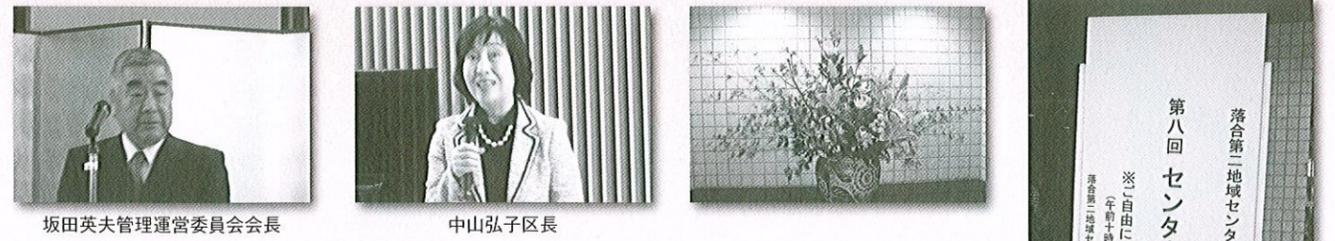
**★落合第二地域センター行事 新春日本の遊び**

平成二十七年一月十日(土) 午後一時三十分～三時三十分(受付は午後一時十五分より) 落合第二地域センター 一階・三階

●作って遊ぼう  
「羽子板絵付け」  
「引きゴマ絵付け」

●お手玉・けん玉・福笑い  
がるた・百人一首  
※琴の生演奏があります。  
※温かいお汁粉のご用意もあります。

参加無料



坂田英夫管理運営委員会会長、中山弘子区長



**体験コーナー**

落合第二地区協議会、コミュニティ「おちあいあれこれ」、行政相談委員会、新宿区更正保護女性会、公益社団法人 新宿法人会

**模擬店**

食券・金券販売、各町会による駐輪場整備、目白大学の学生さん、魚すくい、射的ゲーム、駄菓子屋、いなり寿司など

**★十月イベント カラオケを楽しむ会**

十月四日(土) 十四時から、センター三階ホールで二十七人が参加して開催されました。

村田英雄、高倉千代子、フランク永井といった懐かしい歌から、ゆず、ウルフルズの歌まで、思いを込めて歌う姿に「〇〇ちゃんー」、「九十八点だよ」等の掛け声も飛び出す。楽しい二時間半でした。

最後に、花束を持ち(中には腕を組んだ人も居ます)記念集合写真を撮って終了しました。



# ◆落合にアトリエの残る彫刻家 武井直也(二)

■志半ばでの急逝  
彫刻家武井直也は昭和十五年(一九四〇)二月五日に急逝した。その年三月東京都美術館で行われた日本彫刻家協会展覧会では、遺作三十五点の特別展示が行われた。また、四月には神戸大丸で遺作展が行われている。

遺作展を見た美術評論家で詩人の外山卯三郎は、武井直也の作品を①滞欧時代②帰国後の日本的作風の確立③大理石を素材とした芸術確立時代の時期に分けて次のように書いている。第一期。数量、質的にも傑出したものが多く代表作は「男の座像」「女の座像」「女の首」など。第二期。日本の表現の時代で代表作は「水浴」「風」「髪」など。第三期。塑像をブロンズに铸造するだけではあき足らず、大理石での制作に向った。亡くなる二年前には茨城から手に入れた白大理石に二体の「女人像」を彫り出している。大理石の作品には「まどろみ」など十数点を残す。

武井直也の急逝に対して遺作展が行われ、彼の業績についての評価も行われるほどの格別の存在であった。戦後も一九五七年に国立近代美術館で武井直也ほか四人の展覧会が開催され、一九七一年には故郷岡谷で遺作展も開かれている。二〇〇七年「日展一〇〇年展」には「髪」が展示されている。しかし、いわゆるメジャーな存在とは言えず、名前が埋もれてしまったことも事実であろう。

その理由・背景はいろいろ言われているが、最初に武井の存在を知らせて戴いた八ヶ岳美術館研究員井上由理氏(ブルデル研究家)及び作品が収蔵されている国立近代美術館主任研究員大谷省吾氏の話をもとめると次のように整理することもできる。

①作品制作半ばでの早すぎる死亡と、後継者であった息子斌の続いでての不幸。さらに師である戸張彌も同じく早世していること。

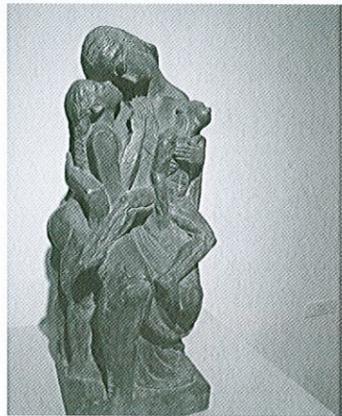
②武井が当時の彫刻界の本流日本美術院を脱退し、日本彫刻家協会を立ち上げたこと。

③歴史的に、少し前には荻原謙山・高村光太郎、後には佐藤忠良がいて丁度その狭間の世代ということでのハンディキャップということ。

「勿体ないとは思いますが本当に忘れ去られている作家」とのことだった。(大谷氏)

昔からアトリエ近くにすむ女性はこのように話している。

「地域センターの『武井直也パネル展』を見て近所に素晴らしい彫刻家があったことを初めて知りました。そういえば昔小学生の頃武井直也さんの息子さんから粘土を貰ったことを思い出しました。落合・中井地域は画家や彫刻家も結構多



武井直也作「母子」(市立岡谷考古館所蔵)

くいたようですが、これ迄余り注目されて来ませんでしたね。」

美子さんは父・直也の作品については、次のように語っている。

「作品五十七点は昭和四十六年(一九七二)父の故郷岡谷市に寄贈いたしました。市立岡谷美術館に収蔵されておりますが、そのうち二十八体は岡谷の街中にあり、何時でも見ることが出来ます。元々の作品は石膏で作ってあったのですが、ブロンズ化して残り、何点かは分けて貰いました。ですから残された作品と写真、それにフランスから母に宛てた手紙などで両親を偲んでおります。」

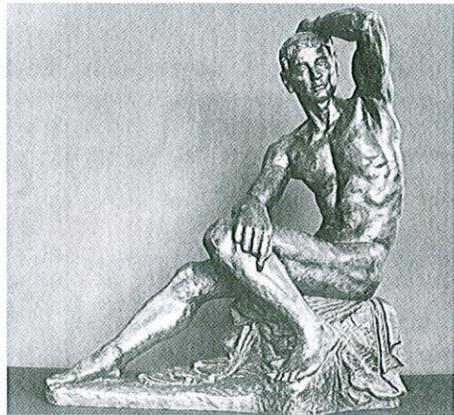
落合にアトリエを構え旺盛に制作を行った武井直也に、あらためてスポットライトが当たることを期待したい。  
〈高阪三枝子〉

参考文献

「武井直也の遺作展を観る」  
外山卯三郎 アトリエ社、第十七の七  
昭和十五年  
「四人の作家 平福百穂・小林徳三郎・三岸好太郎・武井直也」  
国立近代美術館 一九五七年



武井直也氏  
信濃毎日新聞  
(1971.7.28)より



武井直也作「男の座像」(市立岡谷美術館所蔵)

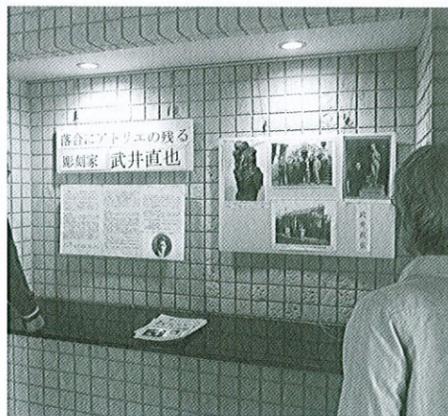


ブルデル作「弓を引くヘラクレス」(上野国立西洋美術館前庭)

# ◆「武井直也」パネル展

十月十一日(土)十一月七日まで「武井直也」パネル展を一階ロビーで行いました。武井美子さんご家族と八ヶ岳美術館の井上由理研究員もご来館下さって大変喜んでおられました。

今回、パネル展開催に至ったのは井上研究員が武井直也終焉の地であるアトリエを訪問されたのがきっかけでした。落合に彫刻家武井直也がいた事を知らせたいと娘婿の雄志氏と共に、六月四日、セ



ンター二階にあるまちの資料コーナーに来館されました。パネル展は十二月十三日(土)から再び行われます。

中村屋サロン美術館  
新宿にオープン

開館記念特別展  
「中村屋サロン」

「ここで生まれた、ここから生まれた」  
平成二十七年二月十五日(日)まで  
落合に住んだ画家中村屋の絵画、書家、美術史家會津八一の書など展示



# ◆西落合図書館で紙芝居と講演

十月十八日(土)午後二時より西落合図書館で「新宿学」というテーマで紙芝居と講演が行われた。紙芝居ということから若い方が多いかと思っていたが、案に相違して年配の方々が満員の盛況でした。司会の原田さんより、講演に先立って西落合図書館鈴木館長の紹介があり、館長挨拶の中で、新宿区立図書館も民間委託され、西落合図書館は今、紀伊国屋書店さん等が運営されているとのこと。地域密着を考えての運営との話なので、今後この様な催しはますます増えてゆくものと思われる。

にもとづき、おちあいあれこれの岡本和代作、篠田邦子画の手作り紙芝居で、なかなかの好評でした。ついで昭和の初めまで葛ヶ谷と呼ばれていた西落合の今昔の講演に移り、村の成り立ちをおちあいあれこれの戸津さんが、篠田さんは、江戸時代から昭和四十四年まで盛んだった「富士講」の話を読みました。

ついで、高齢者クラブの「西落合クラブ」会長の北野さんの紙芝居。「茅山に住みついたキツネ」と「道灌と黒猫の話」の二ツが演じられた。茅山とは西落合図書館の東側で、黒猫は猫地藏尊自性院の話です。いずれも西落合の民間伝承

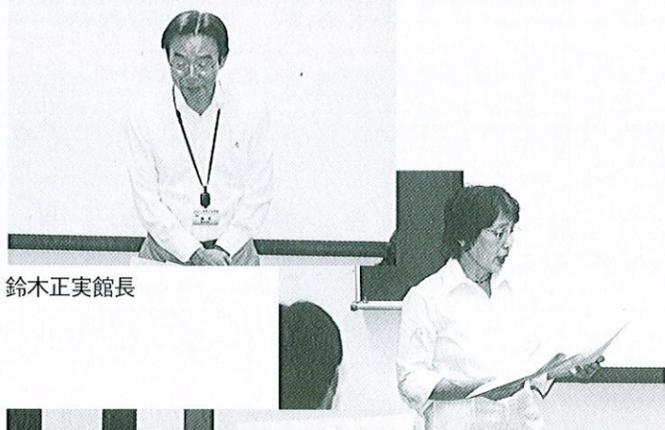
さらにここで、西落合在住の川田晴久さんの娘さんより聞いた「川田晴久と美空ひばりの話」を北野さんが披露した。

続いて西落合で生まれ育った元町会長の増田和彦さんの講演のあはらずでしたが、体調不良のため、奥様の増田悠紀子さんが西落合のまちづくりの話を読みました。皆さん話上手で時間のたつのも忘れる程のひと時でした。(青石真弘)

増田悠紀子さん



北野清治さん 紙芝居



鈴木正実館長

増田悠紀子さん



開園五十周年  
開校八十五周年

幼稚園の五十歳の誕生日と小学校の八十五歳の誕生日を、子どもたちみんなが祝ったので、十一月二日に園児・児童合わせて四百三十九名が体育館に集い、記念式典を行いました。

六年生が開校当時の学校の歴史を紹介した後、幼稚園の五歳児が、三・四歳児にやさしくしたり遠足のときに手をつないであげたり誕生会の司会をしたり野菜を育てたりして、毎日とても楽しいということを



服部みどり校長



校長の教え子、メソソプラノ歌手 河村右さん

伝えました。五歳児と二年生との交流もあるので、次は一年生が幼稚園の子どもたちにしてあげていること、これからしたいと思っていることを話しました。学校の歴史を知り今の自分を見つめ直すことで、子どもたち一人一人がこれからの生き方を考える第一歩にできたのではないかと思います。

式典には、多くの地域・旧職員の方々がいらしてくださいました。保護者の方々には受付や案内、茶話会の準備等で、たいへんお世話になりました。改めて御礼申し上げます。改めて御礼申し上げます。子どもたちが式典をきっかけに多くの方に見守られていることに気づき、今まで以上に地域を愛し地域のことを大切にしていくことができるよう、教え導いてまいります。

校長 服部みどり



開校六十周年

開校六十周年記念式典が十月十一日(土)に行われました。当日は式典にふさわしい秋晴れに恵まれ、たくさんのお賓の方々や在校生一同が出席しました。

校長先生の式辞の中では、落五小校章「かしわ」マークの由来について次のようなお話がありました。『昭和三十四年に作られた校歌とともに、当時の図工の先生がデザインされた三枚の「かしわ」の葉には、真・善・美の想いが込められています。真は嘘やごまかしが無い事、善は良い行いを行う事、美は世の中にあるたくさんの美しい事、それは自然だけでなく人の善い行いと素直な心です。校章に込められた想いに少しも近づかず、その行いこそがいつも温かく見守り育ててくれている両親や地域のみなさんの気持ちに近づくことでもあります。』



一方で、周年記念行事も行われました。その一つ、開校六十周年記念集会は六月十八日(水)に行われまして、落五小校歌の三番のお披露目があり、新たな思いを胸に元気一杯の歌声が響き渡っていました。また、学年をまたいで縦割りにした「かがやき班」で対抗するバスデーキー作りでは、様々な表現で、班全員で協力し合い創意工夫した素晴らしい六個のキーが出来上がりました。

仲の良い家族のような深いかわりを大切にしている落五小ならではの温かい雰囲気の中行われた開校六十周年の記念行事を通して、これからも子どもたちが感謝と思いやりの気持ちを持ち続けていくことと思っております。



おちろく美術館

今年度は、展覧会の年。十一月十三日(木)～十五日(土)の三日間、二年に一度の「おちろく美術館」がつけられました。広い体育館の内外を使って、子どもたちの多様な作品が展示されるだけではありません。五・六年の児童がリードするたてわり班で、自分たちの作品を鑑賞して表現のよさを伝え合ったり、全学級で公開のワークショップを行ったりと、子どものアートを親も一緒に楽しみました。子どもの造形表現の面白さを味わえました。

図工教諭 横内克之



子ども会

十月二十二日(水) 毎年恒例となっているPTA主催「子ども会」が開催されました。午前授業のこの日、給食を食べ終えた子どもたちはランドセルを教室に置いて、会場へ入って遊ぶ事ができます。ストラックアウトや輪投げ等の多彩なゲームコーナーが設けられ、子どもたちは大いに盛り上がりました。また模擬店も出され、事前に家庭を通して注文されたおいしいおやつを受け取って、友達と一緒にほおばっていました。雨のため体育館での開催となりましたが、PTA手作りのお祭りを満喫した様子の子どもたちでした。



職場体験

九月三日(水)～五日(金)の三日間、近隣の事業所にお世話になり、二年生は職場体験を行いました。

生徒たちは様々な職場に分かれて体験に臨みました。緊張して園児より小さい声になってしまったり、はちまきをバッチリまいて寿司を握る生徒、ゲーム機を駆使して研修をしている生徒、初めてお茶を淹れる生徒、日ごろよく行くスーパーで新しい発見をする生徒、どの生徒もみな日常生活ではできない経験を積みました。また、事後におこなった事業所向けのアンケートでは様々なお褒めの言葉やお礼の言葉をいただきました。三日間ご協力いただいた事業所の方々、地域の皆様、ありがとうございました。

職場体験担当 大久保正彦



赤土祭

十月二十五日(土) 赤土祭が開催されました。

特に落合二中の特色であり伝統の弁論大会では、生徒全員が夏休みに書いた弁論の中からクラス代表を、さらに学年代表を選出し、七人の弁士が自分の思いを熱く語りました。最優秀に選ばれた生徒は「夢の本当の意味」と題し、大切なのは、努力をして夢を叶えたその先で周りの人の役に立ち、喜んでもらうことだと論じました。会場にいた生徒には、将来の夢について考えるきっかけとなったことでしょう。三年生有志による英語劇や吹奏楽部の演奏、合唱コンクールも大いに盛り上がり、スロガン「二中生の二中生による二中生のための赤土祭 One for all. All for one.」の通りの赤土祭となりました。



職場体験にご協力いただいた企業・団体

- 三菱東京UFJ銀行 東長崎支店
- 東京土建一般労働組合 新宿支部
- 新宿清掃事務所
- 日本体育施設グループ
- 八千代エンジニアリング
- 株式会社 長島
- がってん寿司 新宿西落合店
- 日本マクドナルド 落合南長崎店
- ロイスダール 中野本店
- 季の葩 (ときのは)
- 三国一 (本社)
- 加藤ファーム
- 松が丘助産院

- スポーツクラブ ルネサンス早稲田
- 生涯学習新宿区スポーツセンターズージャパン
- 哲学堂アニマルクリニック
- 大和武道具製作所
- トヨタ東京カラー (株) 落合店
- ハイパーマーケットオリンピック 中落合店
- ホビーセンターカトー 東京店
- マルマンストア江古田店
- ライフコーポレーション 落合南長崎駅前店
- JR東日本リテールネット
- ユニクロBIGBOX高田馬場店
- エンゼルヘルプ西落合 デイサービスセンター
- ひまわりホーム新宿

- 公益財団法人 新宿未来創造財団
- 西落合図書館
- 鶴巻図書館
- おちごなかいこども園
- 上落合児童館
- 新宿こども保育園
- 西早稲田保育園
- 西落合子ども園
- 特定非営利活動法人 鳩の会 ほっほのいえ保育園
- 認証保育園ケンパ若松河田
- 豊多摩幼稚園

平成二十七年  
学校行事予定

- 落二小
  - 書き初め展 一月二十日(火)～三十日(金)
  - 展覧会 一月二十三日(金)～二十四日(土)
  - 学校公開 一月二十四日(土)
- 落五小
  - 学校公開・展覧会・書き初め展 二月二十七日(金)～二十八日(土)
  - スプリングコンサート 三月十一日(水)
- 落六小
  - 書き初め展 一月十六日(金)～三十日(金)
  - マラソン大会 二月十三日(金) (予備日十六日)



★第三十六回「コミュニティスポーツ大会」  
結果報告

十月十九日（日）、落合第二地区コミュニティスポーツ大会が落合第五小学校で開催されました。

各種目とも参加者皆さんの熱気あふれるプレーにより、大変な盛り上がりを見せていました。大会結果は次のとおりです。（敬称略）

【ビーチボールバレー】（中央大会予選の部）

- 参加数 四チーム 三十名  
優勝 落合ホップスB  
第二位 落合ホップスA  
第三位 落六ビスケッツ

【ビーチボールバレー】（地域「コミュニティ」の部）

- 参加数 十チーム 九十名  
優勝 谷口組  
第二位 上落合三丁目青壮年部  
第三位 欣也と愉快的仲間たち

【ユニカール】

- 参加数 六チーム 二十名  
優勝 ガンバ西落合  
第二位 オーツー  
（齋藤せ・齋藤暁・植村・多部田）  
第三位 鳥海チーム  
（小木曾・土田・石田）

【ユニカール】（子どもの部）

- 参加数 八チーム 二十四名  
優勝 烏龍茶  
第二位 中学生チーム  
（熊谷・工藤・小山・齊藤）  
第三位 モザイクチーム  
（松井・永田悠・永田紗）

【輪投げ】（五〇歳以上の部）

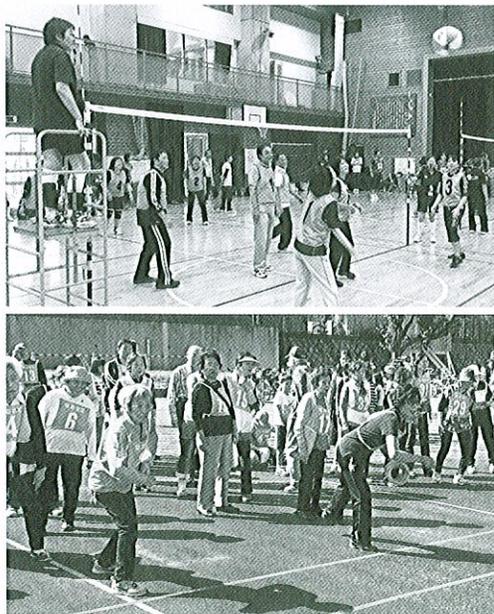
- 参加数 十一チーム 三十三名  
優勝 第二ことぶき会  
第二位 西落合クラブA  
（貫井・篠田・栗田）  
第三位 しんわ楓  
（岡野・西堀・大野）

【輪投げ】（一般の部）

- 参加数 六チーム 十八名  
優勝 帰ってきたおばかなアンパンマン  
（足立・鈴木・板倉）  
第二位 烏龍茶  
（水上・圓山・蛭名）  
第三位 ハロウィン  
（武井・丸山奏・丸山莉）

【ストラックアウト】（個人競技）

- 参加数 七十八名  
優勝 橋詰 湧斗  
第二位 中谷 圭太  
第三位 狩野 哲丸



★秋のごみゼロ運動へのご協力ありがとうございました。ございました。

十月十一月に秋のごみゼロ運動を実施し、多数の方にご参加いただきました。ご協力ありがとうございました。

「染の小道」

二月二十七日（金）～三月一日（日）

今年も中井駅周辺で開催されます。



# 初詣・節分情報 平成27年

## 鼓稲荷神社（鼓会）

西落合 2-21-12

- ・1月1日（木）初詣の方に午前0時～午前2時 お汁粉とお神酒が振舞われます。
- ・初午祭は2月8日（日）午前11時より執り行います。お子さまにお餅を配布します。

## 自性院（猫地藏）

西落合 1-11-23 電話 3951-4927

- ・除夜の鐘 12月31日午後11時45分頃～午前1時30分 甘酒が振舞われます。

## 下落台氷川神社

下落台 2-7-12 電話 3951-3646

- ・新年初祈禱 1月1日午前0時～午後5時 ※2日以降は随時受付
- 初夢宝船絵巻無料配布が2日夜まで。
- ・節分豆まき 2月3日（火）午後3時より

## 新井天神 北野神社

中野区新井 4-14-3 電話 3388-0135

- ・新春餅つき 12月31日午後10時～午前1時頃（一般の方も参加できます）つきたてを販売します。（あんころ餅）
- ・歳旦祭 1月1日午前0時～参拝の方先着千名に「二福神・紅白福餅」を無料配布します。お神酒も振舞われます。

## 葛谷御霊神社

西落合 2-17-17 電話 3951-8512

- ・歳旦祭 1月1日午前0時より初詣の方にお神酒、お汁粉が振舞われます。
- ・お備謝祭 おたきあげ（トント焼き）1月13日（火）午前10時～

## 上高田氷川神社

中野区上高田 4-42-1 電話 3319-8554

- ・1月1日午前0時より先着千名まで、お神酒と甘酒が振舞われます。
- ・節分豆まき 2月3日（火）午後3時より式典、3時30分より豆まき

## 東光寺

中野区上高田 5-21-5 電話 3385-7714

- ・新年の読経 1月1日午前0時よりインドのお茶が振舞われ、カレンダーと豆が頂けます。（一年まめで元気に過ごせますように）
- 午前1時ごろ糺ヶ池不動尊に移動し同様に頂けます。

## 中井御霊神社

中井 2-29-16 電話 3950-4138

- ・おおはらい 12月31日夕方～ おたきあげ
- ・1月1日 午前0時より初詣の方に甘酒が振舞われます。
- ・歳旦祭 1月1日午前10時30分～
- ・お備射祭 1月13日（火）午後2時～
- ・節分祭 2月3日（火）午後3時～

## 蓮華寺

中野区江古田 1-6-4 電話 5982-0011

- ・除夜の鐘 12月31日午後12時50分より読経。生毛鬼子母神様の御守り札と土器（先着108名）に差し上げます。参加自由。
- ・節分会 2月3日（火）午後2時より本堂内にて読経・豆まき。事前に申込が必要です。

## 功運寺

中野区上高田 4-14-1 電話 3387-6321

- ・除夜の鐘 12月31日午後11時45分～（一般の方も撞くことができます）
- ・1月1日午前0時20分頃から新年の読経が始まります。（一般の方も自由に入れます）

## 梅照院（新井薬師）

中野区新井 5-3-5 電話 3386-1355

- ・除夜の鐘 12月31日午後11時45分頃～午前2時（浄財有）
- ・護摩法要 1月1日～8日（予定時間は当院のホームページを参照）
- ・節分会 2月3日（火）午後4時～

## 月見岡八幡神社

上落合 1-26-19 電話 3368-3939

- ・1月1日 初詣の方に午前0時～1時頃、宝船、鶴亀のお供物、白酒が振舞われます。
- ・節分祭り 2月3日（火）午後3時30分～
- ・午祭り 2月15日（日）餅つき午前11時～（予定が変わることもあります）